

## 和食ダム本体工事の進捗状況



工  
事  
情  
報

右の写真は、平成28年10月の和食ダムの様子です。

現在の打設量は約4.7万m<sup>3</sup>、進捗率約74% (平成28年11月25日時点)になりました。

現在、本体コンクリート打設を中心に施工を進めており、右岸側ではダム天端までずいぶん近づいてきました。

11月下旬からは基礎処理工事も再開されます。

ダム下流左岸から (流向→)

ダム正面から (流向→)

和かっぱ



右岸展望台



左の写真(H28年11月撮影)のように、右岸展望台からかなり近くなってきたよ。



## みのりの王国 芸西フェスタ

和食ダム見学ツアー



記念撮影



重機展示コーナー



メモリアルストーン

※メモリアルストーンとは、ダムへの思いや願い事を書いていただき、ダムコンクリートに混ぜる石です。全国各地のダム建設現場で行われています。

和食ダム建設事務所では、11月20日に開催された「みのりの王国芸西フェスタ」にて、和食ダム見学ツアーを行いました。今年で3年目になり、本年は午前と午後の部合わせて56名の方々に参加していただきました。

ダム見学では、実際にダム現場で使用している重機に触れていただいたり、コンクリート用骨材に思いを描く「メモリアルストーン」の作成などを体験していただきました。このメモリアルストーンは、実際にダムの骨材として使用させていただきます。

普段は見ることの出来ないダム建設現場を見学していただき、ツアーの最後には、皆さんで記念撮影を行い、和食ダムを身近に感じていただけたと思います。

ご参加いただいた方々、ご協力いただいた関係者の皆様ありがとうございました。

# 和食川 河川環境学習会

芸西小学校 4年生対象

## 室内学習



川の汚れやダム役割  
上下水道の仕組みについて



## かっぱ公園 水質試験

バックテスト  
(和食川の水と自宅の生活排水)



沈殿・ろ過試験



10月11日に芸西小学校の4年生を対象に和食川の河川環境学習会を行いました。当日は天気にも恵まれ、川での生き物探しも楽しく行うことができました。

最初に小学校の教室で川の汚れやダムの役割、上下水道の仕組みについて学習しました。芸西村の過去の浸水被害の様子を紹介した時には、普段見慣れた風景の変貌にとっても驚いていました。

次に、和食川河口部のかっぱ公園に場所を移し、和食川の水と自宅から持って来てもらった生活用水(お米をあらった水など)で水質試験を行いました。川が汚れる原因が、生活用水であることに驚いていました。

最後は、川に入って、和食川に棲む生き物を探してもらいました。小さな魚やエビなどを見つけて、みんな楽しそうに学習してくれました。参加した生徒のみなさんからは、「和食川についてもっと知りたい」「和食川を大切にしたい」「すごく楽しかった」等の意見をいただき、学習会を行って本当に良かったと感じました。未来の担い手である子ども達へ安全できれいな和食川をつないでいくために、引き続き取り組んでまいります。

関係者の皆様ご協力ありがとうございました。

## 芸西村の史跡紹介【第7弾】

### 「清水寺跡」

#### 《清水寺跡》

馬ノ上の北、瓜生谷との境に「セースージ」と呼ばれる丘があります。戦国のころここに、千手観音を本尊とする清水寺がありました。また、その脇寺には福泉寺、毘沙門寺、瀧本寺、和田房などがあり、これらの寺跡はそれぞれ地名として今に残されています。

天文年間(1532-1555)まで和食郷は和食氏によって治められていましたが、安芸氏に追われ、その後戦国時代まで安芸氏の領有でした。清水寺は安芸元親によって元龜二年(1571)安芸市川北に移されました。

また、寺跡近くの畑からは石器(石斧)も発見されており、歴史のある丘陵です。

次回は「廣井家(大工の系譜)」です。



川に入って生き物探し



集合写真も撮影しました。みなさん良い笑顔でした。

### 集合写真

